

【学校関係者評価書】（令和6年度）

園 名	昭和こども園
評価者名 (学校評議員名)	鎌仲 真由美様 吉村 知様
学校関係者評価実施日	令和7年1月30日

大項目	中項目	目標達成状況及び 取組状況について	園の取組の 適切さについて	教育活動、学校経営の 改善方針について
Ⅰ 教育活動に関するもの	教育目標・教育計画 教育内容・保育指導 園行事 人権教育 生徒指導 特別支援教育	園としてどういう方向に進みたいのか、どのような目標を持っているのか明確にし、実践している様子が感じられた。 子どもの成長に合わせた教育の指導目標を立て職員が協力して目標に向かって保育していたことが、評議員会での発表会で実感した。	子どもの成長をよく見ており、一人ひとりの対応が適切であったと実感した。 日々の実践の中で子どもの成長が見られ、熱心に取り組んでいると思った。	今後も幼児の主体性を大切にしながら、個々の課題に応じた指導を行ってほしいと思う。 今後、保護者の方から新たな問題が出てくるのが予想されるので、目ごろからの目配り、気配りをお願いしたい。
Ⅱ 園経営に関するもの	組織運営 研究・研修 安全管理 保健管理 地域との連携 施設・設備 情報管理	職員皆で力を合わせ、園経営をしているように思う。 地域との連携も積極的にしているように思う。 小学校、幼稚園等との連携をとり、幅広い運営がとられていることがわかります。 外部への対応として、施設も確実にしていて安心した。	保護者との連携が十分とられているようでアンケートの回答率が非常に高くなっている。 アンケートの結果から安全・保健管理を適切に行っている姿がうかがえる。	今後も、保護者の思いを受け止めながら園経営をしていていただきたい。 今後、園児の増加が見込まれることから職員の増加による業務負担軽減を進めてほしい。

・先生方の園児への取り組み等、各クラスごと考えた教育・指導をされておられ安心しました。また、施設も非常に良くなり園児がのびのび動いていて良かったです。
・アンケート結果を見せていただき、どの項目でも肯定的な答えがほとんどでした。園での生活・子どもの成長に満足している様子が感じられました。
新しい園舎が完成するにあたり、引っ越しや片づけなど大変だったと思いますが、新しい環境に馴染み、伸び伸びと園生を送っているようです。
幼稚園閉園ということで地域の子どもたちが通うことになると思いますので、未就学児の教育（心身共）をよろしく願います。特に幼小接続を密にして、架け橋期の教育に力を注いでいただきたいです。